

2020年度 日本工学院八王子専門学校

柔道整復科

病理学1 (総論)

対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	岡本 純佳			実務 経験	有	職種	医師				

授業概要

人体の機能の理解に取り組み、人体を構成する要素を分解してその個々の機能を追求し、さらにその機能がどのようなしくみ(機能)で発現していくかを理解できるようになるのがねらいである。

到達目標

健康状態から逸脱し、身体的または精神的に機能が障害され、異常となった状態である疾病の原因、経過、本態、他の疾病との鑑別する能力を身につけるために、疾病の分類や経過などを理解することや、場合によっては死へと進む病変である細胞障害(退行性変化、代謝障害)を理解することを到達目標とする。

授業方法

病理学とは、疾病の原因、経過、本態、他の疾病との鑑別、治療効果などについて、細胞、組織、臓器などの形態の変化を主な観察材料として研究する学問である。授業形態は座学中心で病理学1では病理学の基礎を中心に疾病の一般と細胞障害の基本的機能を重点において学ぶ。

成績評価方法

試験と課題を総合的に評価する。

履修上の注意

キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める(詳しくは、最初の授業で説明)。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

教科書教材

教科書(病理学 一般社団法人 全国柔道整復学校協会 監修一)に準拠する。

回数	授業計画
第1回	病理学とは(ガイダンス)
第2回	疾病の一般
第3回	細胞障害(1)

第4回	細胞障害(2)
第5回	細胞障害(3)
第6回	細胞障害(4)
第7回	細胞障害(5)
第8回	振り返り(1)
第9回	細胞障害(6)
第10回	細胞障害(7)
第11回	細胞障害(8)
第12回	細胞障害(9)
第13回	細胞障害(10)
第14回	細胞障害(11)
第15回	振り返り(2)